

2020年4月15日

ニューデリー日本人学校
スクールバス利用保護者各位

ニューデリー日本人学校
バス運営委員会

今年度のスクールバス運行方針に関するお知らせ

COVID-19の影響によりインド全域においてロックダウンが行われているのに伴い、日本人学校も臨時休業となっておりますが、バス運営委員会では、今後日本人学校が再開した以降、一定の条件が整い次第、スクールバスの運行を開始できるよう準備を進めてまいります。運行開始時期は未定ではありますが、運行開始の判断に当たっては、COVID-19に関するインド政府及び州政府等の指針を踏まえるとともに、バス運営委員会におきましても別紙に示す防疫対策（案）を検討中であり、児童生徒の通学における安全確保に最大限努めていくこととしております。

運行開始に向けた準備に当たり、これまでスクールバスをご利用されてこられた皆様においては、そのままスクールバスの利用を継続するものとみなし、運行ルート及び配車計画に反映させていただきます。仮に今後スクールバスのご利用を中止する予定の方については、速やかにバス運営委員会事務局（根元：starspace8811@gmail.com）にご連絡いただけますようお願い致します。また、現在一時帰国中の皆様におかれましては、日本・インド間の国際線が長期間にわたり停止することが見込まれるため、一旦ご利用中止の処置をさせていただきます。一時帰国終了後、インドに戻ってこられた際に、バス利用ご希望の方は、改めてお申し込みいただけますようお願い致します。

上半期バス利用料につきましては、上半期学校授業料納付時に合わせて6か月分をまとめてご納付ください。（Rs.8,000×6＝Rs.48,000）ただし、学校再開以降、COVID-19の影響により当初計画した運行日にバス運行ができない場合については、運行不能日の日数に応じて後日返金（又は下半期利用料の一部に充当）させていただく予定ですのでご安心ください。

スクールバスご利用予定の皆様におかれましては、引き続き保護者主体のバス運営へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

以上

スクールバス車内の防疫対策（案）

1. 利用者（児童・生徒）の登校時における防疫対策

- (1) 出発前の体温測定（家庭ごと出発前に自宅で測定。微熱を含む発熱時は利用禁止）
- (2) 学校滞在中に発熱または体調を崩した場合は利用禁止
- (3) 乗車時におけるマスク着用（各家庭で準備）
- (4) 乗車前における手の消毒（バス運営委員会消毒剤準備）
→ドア前で消毒。消毒終了後にバス乗車。
- (5) しばらくの間、座席間の間隔を一定距離確保して座席指定（印政府の指導に沿って変更の可能性あり。）
 - ア 乗車人員を全体の最大6－7割程度に
例：27－30人乗り→18人以下，18人乗り→10人以下。
 - イ 2掛け座席に1人を基準
ただし、家族間（兄弟等）は隣の席に可。最後席は1つ空け配置。
 - ウ 車内での飛散物抑制
利用者に向かい合っでの会話、大声での会話を自粛するよう指導。

2. バス乗務員（ドライバー・コンダクター）の防疫対策

- (1) 乗務員の体温測定3回実施（出勤時。乗車前：朝と夕）
 - * 担当者指定→記録。任務実施の可否を判断（微熱を含む発熱時は乗車不可）。
- (2) ドライバー・コンダクターのマスク着用（バス運営委員会準備）
- (3) 乗車前における手の消毒（バス運営委員会消毒剤準備）
- (4) ドライバー及びコンダクターの居住地及び通勤経路の管理

3. その他の防疫対策

- (1) スクールバス車内の消毒（利用後速やかに実施）
- (2) スクールバス車内にアルコール消毒を設置
- (3) その他インド政府等の指針を受け、対策を追加

以上